

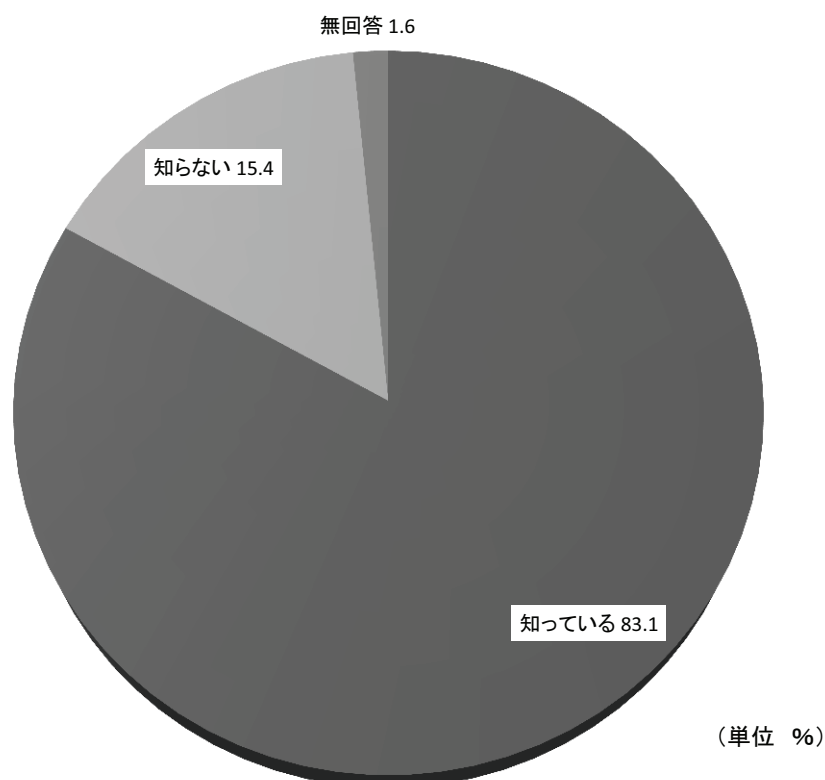
2. 人権に関する意識

(1) 「基本的人権」の認知度

問4 あなたは、基本的人権は侵すことのできない永久の権利として、憲法で保障されていることを知っていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

8割が知っている

「知っている」と回答した割合が83.1%と最も高い。



<属性による比較>

【生活圏別】

「知っている」については、備後生活圏の回答割合が84.2%と最も高く、対して備北生活圏は78.8%と5.4ポイント低い。「知らない」に関しては、備後生活圏が13.5%と最も低い。

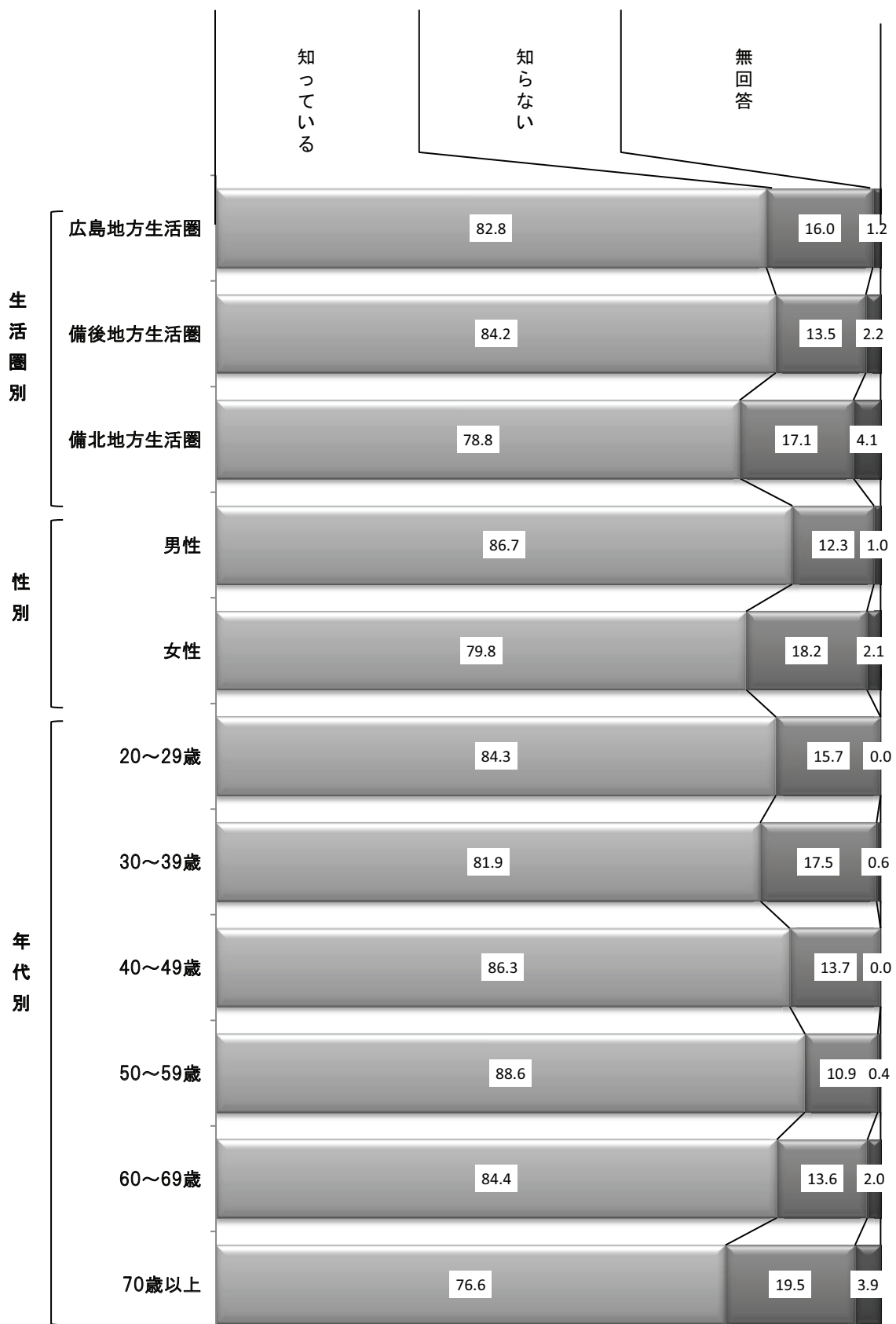
【性別】

男性は「知っている」が86.7%で、女性よりも6.9ポイント高い。逆に、「知らない」については5.9ポイント女性よりも低い。

【年代別】

70歳以上だけが「知っている」と回答した割合が76.6%と8割を切っている。「知らない」については、50歳代が10.9%と他の年代に対して目立って低い。

「基本的人権」の認知度(生活圏, 性, 年代別)



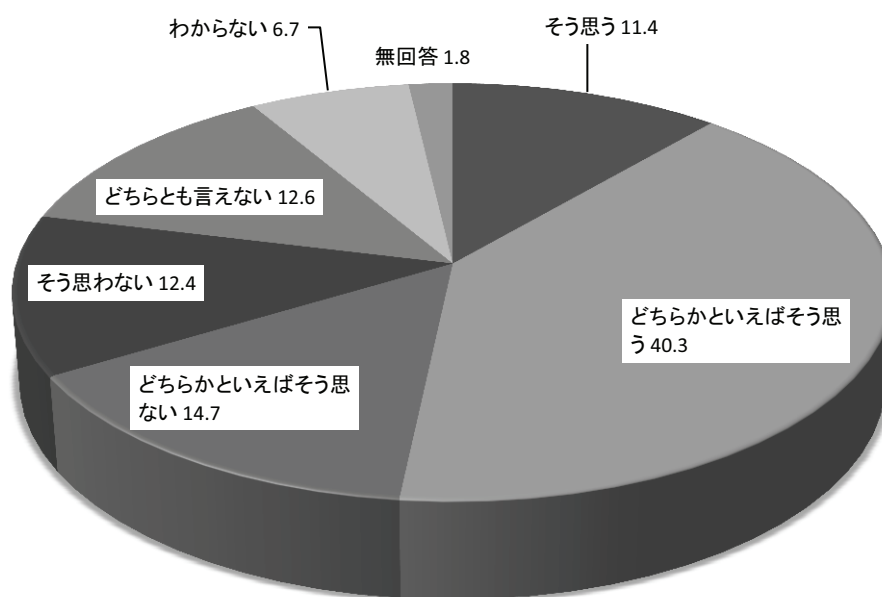
(単位 %)

(2) 人権の尊重

問5 日常生活の中で、人権が尊重されていると感じていますか。あてはまるものを1つだけ選んでください。

過半数以上が尊重されていると感じている

「どちらかといえばそう思う」と回答した割合が40.3%と最も高い。次いで、「どちらかといえばそう思わない」が14.7%、「どちらとも言えない」が12.6%、「そう思わない」が12.4%となっている。



(単位 %)

<属性による比較>

【生活圏別】

広島生活圏・備北生活圏では「どちらかといえばそう思う」と回答した割合が41.3%で、備後生活圏が37.9%と3.4ポイント低い。

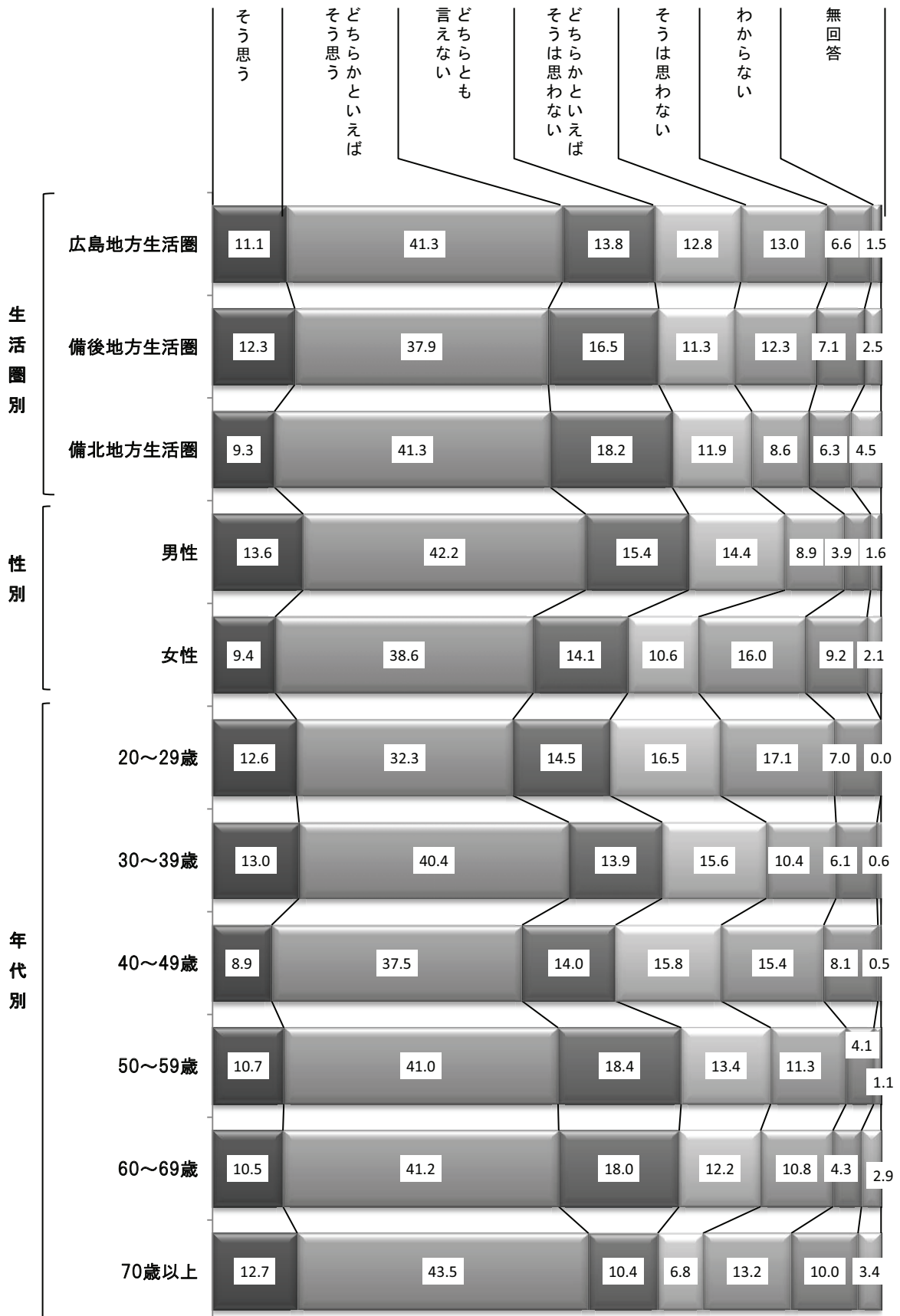
【性別】

男性の回答した割合で「そう思う」が13.6%、「どちらかといえばそう思う」が42.2%に対して、女性の回答した割合が「そう思う」が9.4%、「どちらかといえばそう思う」が38.6%と低い。

【年代別】

「そう思う」と回答した割合で40歳代が8.9%と低く、「どちらかといえばそう思う」が70歳代で43.5%と最も高い。

人権の尊重(生活圏, 性, 年代別)



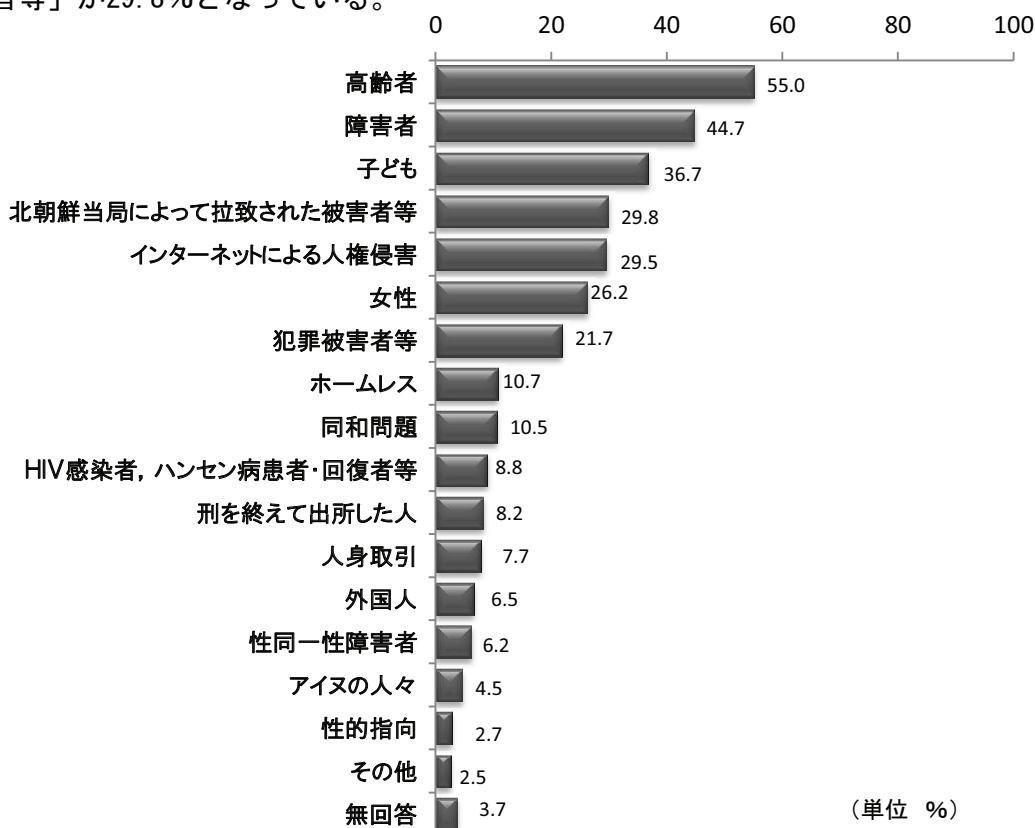
(単位 %)

(3) 人権課題への関心

問6 あなたはどのような人権課題に関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(M. A.)

関心が高いのは 高齢者・障害者・子ども

人権課題に関心のある項目として、「高齢者」と回答した割合が55.0%と最も高く、次いで、「障害者」が44.7%、「子ども」が36.7%、「北朝鮮当局によって拉致された被害者等」が29.8%となっている。



<属性による比較>

【生活圏別】

「刑を終えて出所した人」については備北生活圏が他の生活圏より少なくとも4ポイント上回っている。3生活圏ともに、「高齢者」に対する関心が一番高く、次いで、「障害者」、「子ども」となっている。

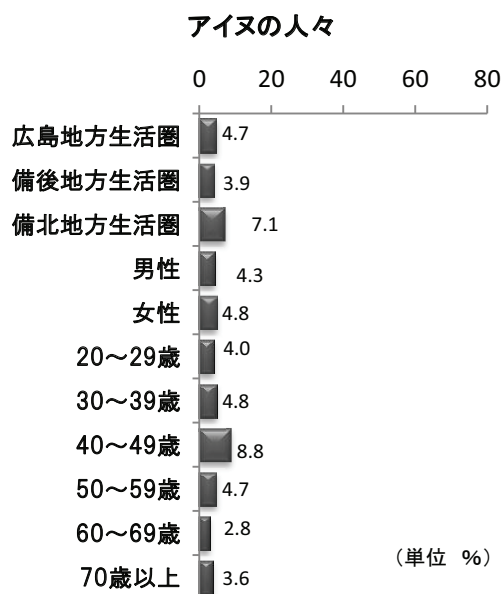
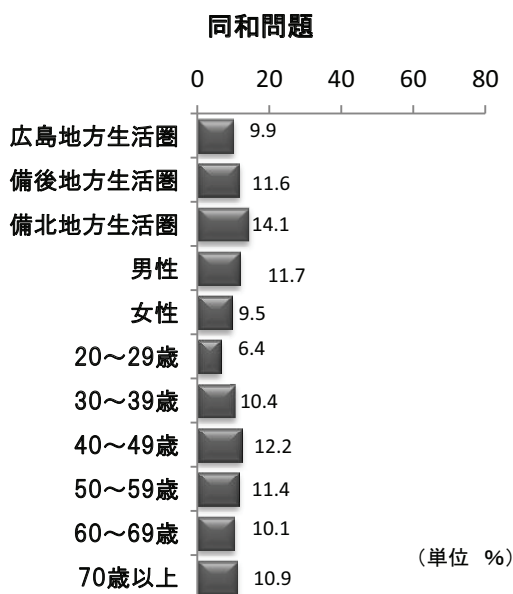
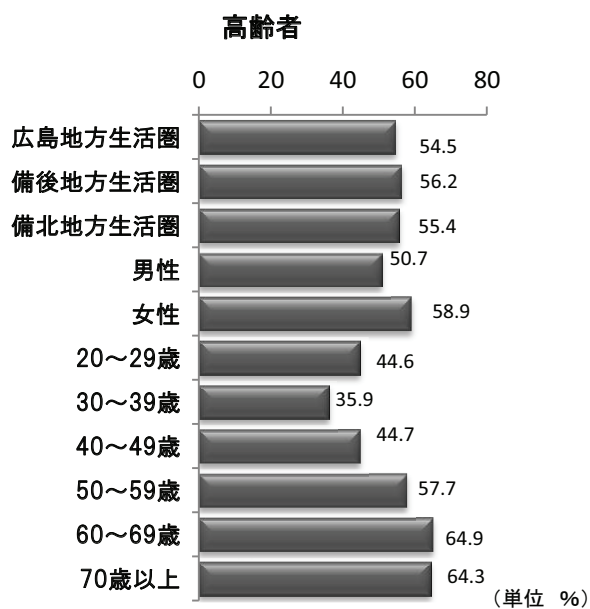
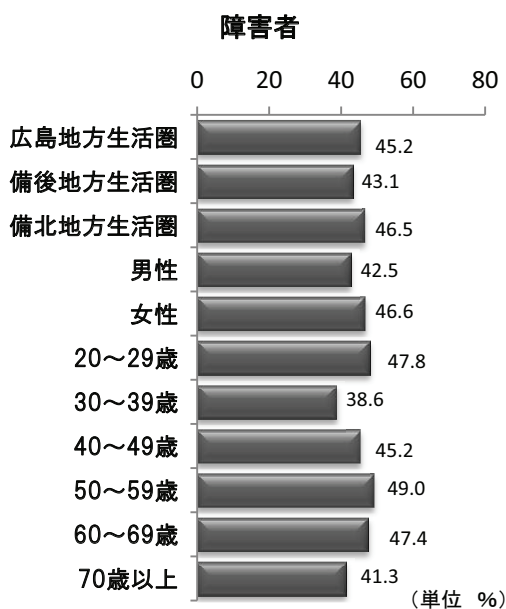
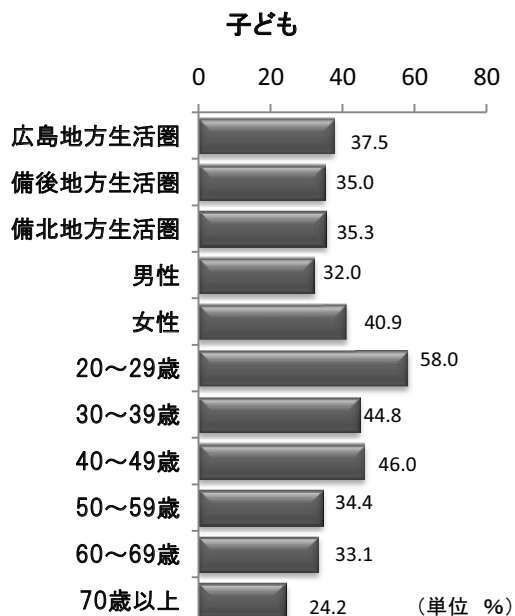
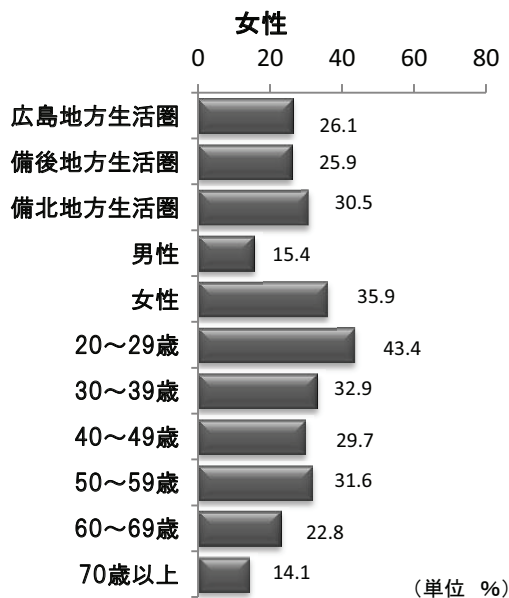
【性別】

男性・女性ともに、「高齢者」に対する人権課題の関心の割合が5割を超えて高く、「女性」に対する人権課題の関心については、男性が15.4%と、女性の35.9%より20.5ポイント低い。

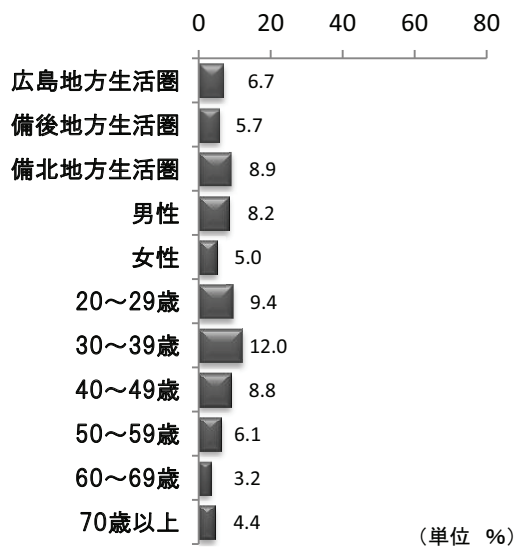
【年代別】

「子ども」については、20歳代が58.0%と高く、70歳以上で24.2%と33.8ポイント低い。「高齢者」については60歳代が64.9%と最も高く、30歳代は35.9%と29ポイント低い。

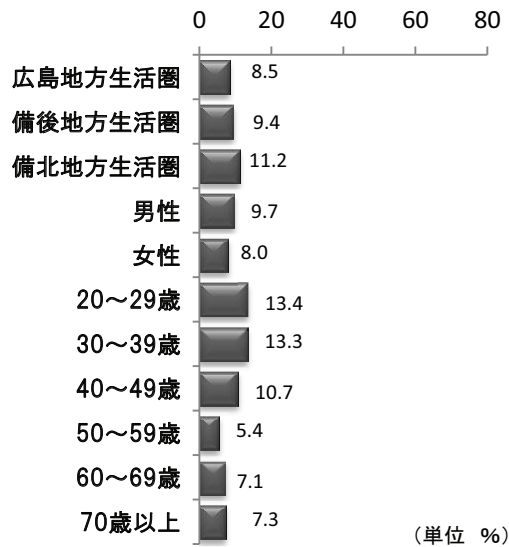
人権課題への関心(生活圏, 性, 年代別)



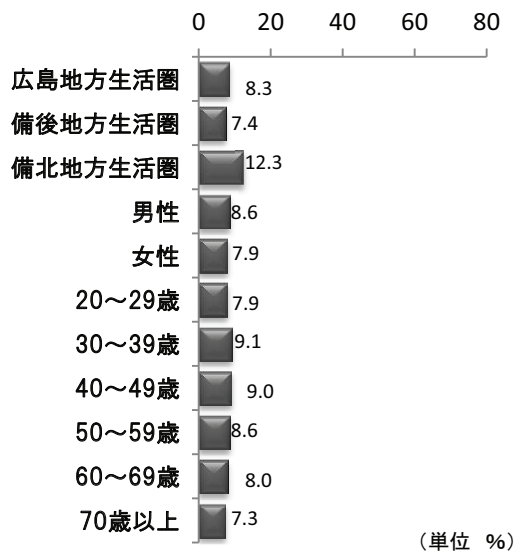
外国人



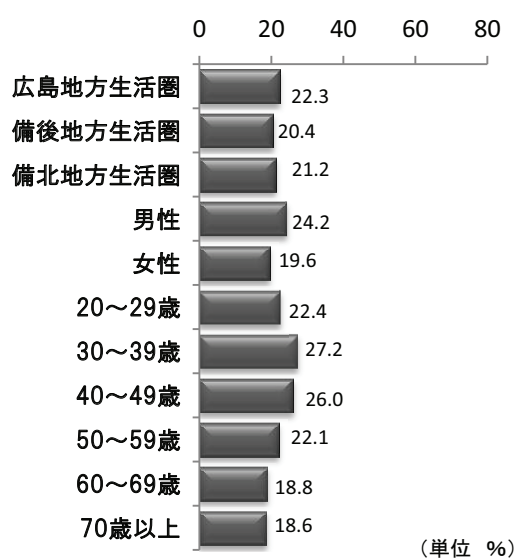
HIV感染者、ハンセン病患者・回復者等



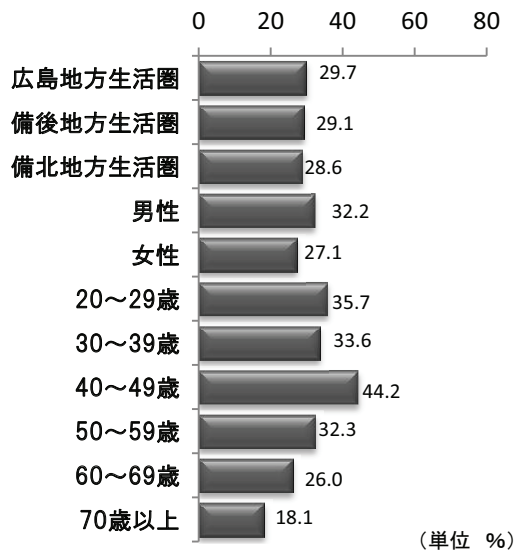
刑を終えて出所した人



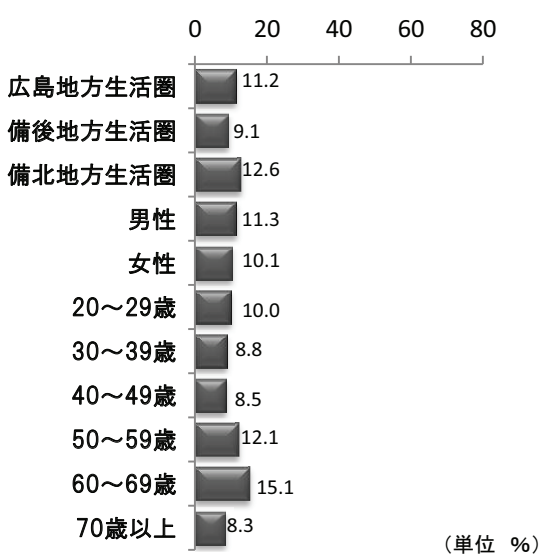
犯罪被害者等



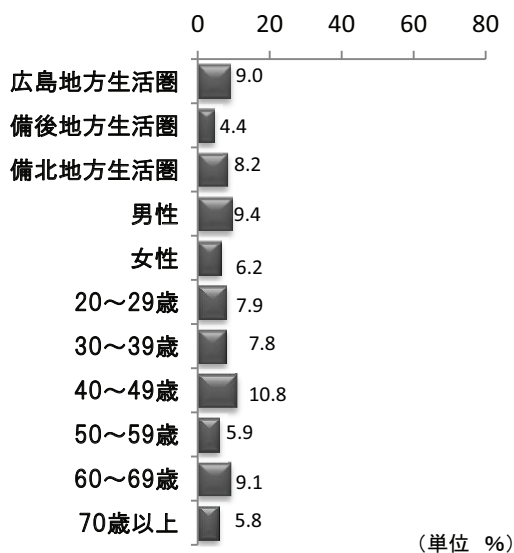
インターネットによる人権侵害



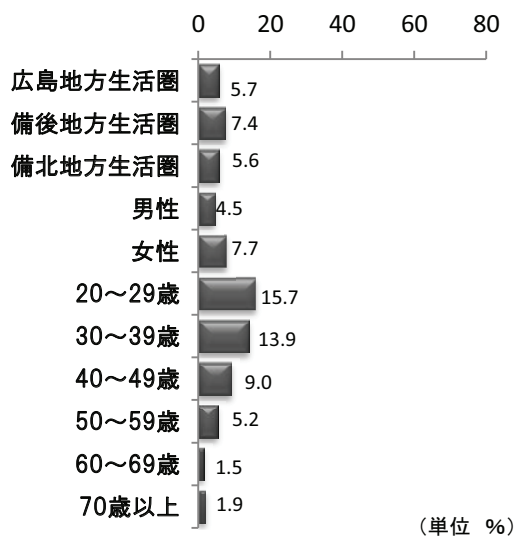
ホームレス



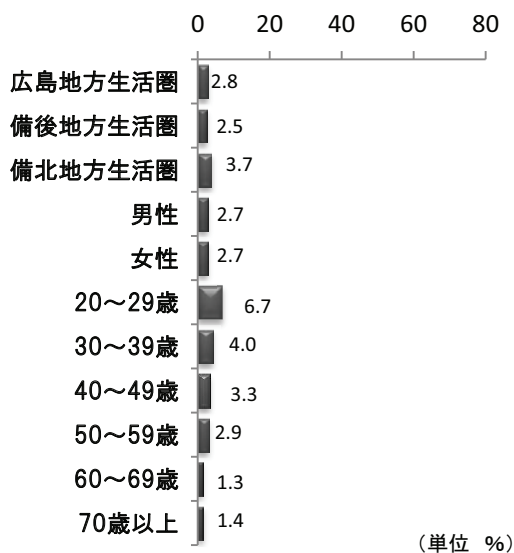
人身取引



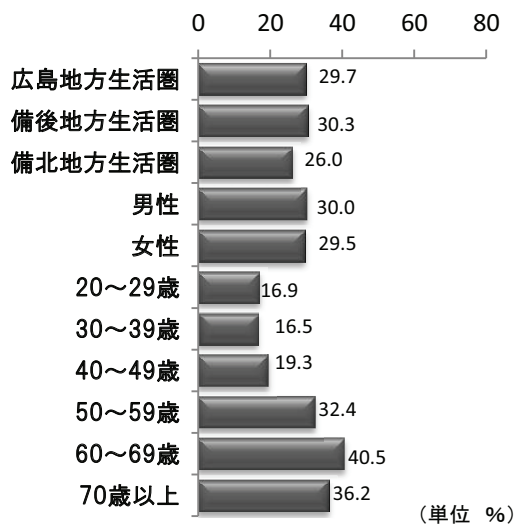
性同一性障害者



性的指向



北朝鮮当局によって拉致された被害者等



その他

